



5年音楽 授業レポート

題材名：和音に合わせてせんりつをつくろう

ねらい：和音と旋律の関わりや旋律のつなげ方を理解し、和音に合わせて旋律をつくることができる。

オクリンク

デジタル教科書
コンテンツ

1 前時までの確認

この間は、どんな
活動をしたん
だっけ？

ICT端末に保存された前時の振り返りデータを読み返し、それぞれの児童が前回の学習を想起しています。

画面ミラーリング
機能

4 全体での共有

2 本時のめあての確認



活動内容を捉えやすくするため、黒板に例やルールを掲示して説明しています。児童はそれにより、「自分のテーマソングをつくる」には、どんなメロディーラインの型がふさわしいのか、という課題意識をもつことができました。

3 個人での追求



左側のプリントには4つのメロディーラインの型が示されています。児童はそれを基に、「自分のテーマソング」に合うメロディーラインの型を意識しながら4小節の旋律づくりを行いました。

オクリンク

6 振り返り

5 個人での追求



一人の児童の作品を取り上げて、その旋律のよいところやさらによくなる場所についてみんなで話し合います。大型モニターで全体共有しながら、旋律づくりの視点やポイントを確認することで、次の活動への見通しをもたせています。

全体で交流した内容を基に、近くの人に聞いてもらったり、アドバイスをもらったりしながら、旋律の練り直しをしました。自分のつくりたいイメージに合っているかどうか、一つ一つの旋律を意識して修正しようとする姿が見られました。



最後に、教師が板書内容を写真に撮り、学習支援ソフトを使って児童に送信します。児童はそれを見て大事だと思う部分に線を引いたり、感想を書き込んだりして本時の学習を振り返りました。端末を使用することで学びの蓄積が効果的になされた好事例です。